

avancer 「アヴァンセ」

平成 30 年度第 2 号

ごうでいんぐ コラム 平成 30 年 5 月吉日 (副理事長・所長 海老澤政昭)

ゴールデンウイークも終わり、仲間たち、子どもたちも、そして、支援員、指導員も、すっかり、平成 30 年度の活動に慣れてきたようです。毎年、少しずつ少しずつ、畑が畑らしくなっています。“草を育てているようだ”と評価されていたころと比べれば、ほんとうに、“畑”です。誰が見ても“畑”です。支援員も仲間たちも農業人に近づいてきているようです。

サツマイモの苗植えに失敗してしまいました。今年は九州から仕入れた紅はるか。作付が遅れ、その間の保管が不十分で、ほとんどが根付くことができませんでした。残念です。万が一のため、予備の作付をしていますので、秋にはみんなで収穫の喜びは分かち合えそうですが……。

今、畑には、さつまいも（紅あずま）、ジャガイモ、ナス、キュウリ、トウモロコシ、オクラ、スイカ、カボチャ、スナップエンドウ、大根、ソラマメ、インゲン豆、サトイモ、エダマメ、ミョウガ、トマト、ピーマン、ブロッコリー、ラッカセイなどが順調に育っています。ジャガイモの収穫が始まりました。ご賞味ください。(キタアカリ・メイクイン)

春に菌打ちを終えた櫛木をようやく移動します。約 200 本。ふた夏を越えた秋に初収穫になります。それまでは、ひたすら、山でその日に向け、ゆっくり菌糸たちが活動していきます。

畑作業をする仲間たちや子どもたちの姿はたくましいです。普段の姿と違う仲間もいます。顔中、泥んこになり、“働いた”実感がこもっていて、何とも自慢げに事業所に戻ってきます。

作物は丁寧に育てれば実りも多くおいしくなります。私たち、支援員、指導員も、常に、丁寧に、仲間たちや子どもたちにかかわり、共に汗を流し、共に収穫の喜びを味わいたいと思っています。

【今月の生活介護とデイの様子】

田貫湖遠足



防災訓練 原田デイ



防災訓練 今泉デイ



【生活保健委員会より一口メモ】 <虫歯予防デイ (6月4日～6月10日) について>

洋服に流行があるように実は、歯磨きにも流行があります。20 年位前はギザギザの歯ブラシを縦にゴシゴシ、10 年位前は小さく円を描く様に磨くのが流行っていました。C・Mなどを思い出しませんか？今は“ギザギザのないまっすぐな小さな歯ブラシを歯にまっすぐ当てて細かく動かす”というのが基本の磨き方です。……でもあくまでも基本。一人ひとりに合う磨き方や歯ブラシは違います。6ヶ月に一度最低でも1年に1回は検診を受けた方が治療するにも期間もかからず、正しい磨き方もアドバイスしてもらえますよ。

【編集後記】 今月は火災訓練を行ないました。ごうでいんぐでは定期的に避難訓練を行っています。訓練だけでなく非常食体験なども行い、いざ!!という時に備えております。

預かっている備蓄品の入れ替えなどの連絡がありましたら早めの持参にご協力お願いします。【担当 木内】